

10月5日

本校独自版

校内研修会 (第6学年 総合的な学習の時間)  
「私たちの過去・現在・未来」

今年度5回目の校内授業研。提案してくださった6年生の先生、ありがとうございました。

<研究協議より>

課題解決・協働の様子	個の姿
<p>○ジグソー法 付け足し・つなぐ・深まり 「そうだね」とうなずきながら 相手を認める姿が見られた。</p> <p>○ファシリテート 先生の助言→考えるきっかけ 先生が他の児童の話し合いの良さを伝える 「〇〇は～～だったよ。」</p> <p>○拡散→考えをしぼる 「いっぱい」でた考えから話し合いによって 「しぼる」「まとめる」ことができた。</p> <p>○話し合いの仕方 うそじゃない話し合い (料理しよう 包丁 アレルギー) 質問しながら 相手の意見を聴き、自分の考えと繋ぎながら 反応しながら 共感しながら「いいね」「そういうことか」など、相手を受け入れる反応が聞かれた。 日々の積み重ね</p> <p>○情報収集(資料)が効果的 地域の人からの情報をもとに、協働的活動つながった 自分たちでアンケートにまとめたためか、自分事として考えられる。</p> <p>○視点がはっきりしていて、ぶれなかった。</p> <p>○ベン図(思考ツール) 自分と地域とのつながりを意識した。</p>	<p><b>A児</b> 「地域のために…」という意識をもって考えていた。</p> <p><b>B児</b> ベン図が効果的だった。(関連づけることができていた。) 資料から自分の得意や希望を関連付けて、農業・工作と挙げていた。 うまく言えたかどうかを振り返っていた。</p> <p><b>C児</b> 木などを使って工作教室のようなものはできないかと意見をつなげながら考えていた。</p> <p><b>D児</b> 自分の考えに固執することなく友だちの考えを聞いて反応し、友だちの考えや意見を受け入れていた。 自分の考えを理由をつけて言えている。 会話もよくできていた。 振り返りで、文章化することは困難さが少し見られた。 自分のやりたいこととつなげるのが難しそう→友だちの意見からアイデアを出していた。</p> <p><b>E児</b> 子ども会にこだわりをもっていた。 落ち葉拾い、草取り、ゴミひろいも子ども会につなげた。 G児の「何しよう」に答えていた。 意見がしっかり言え、提案できる。</p> <p><b>F児</b> 自分で書くことができていなくて、意見を伝えるのが難しかった。 友だちの意見は資料をみながら聞いていた。</p> <p><b>G児</b> 資料を根拠に提案。 地域の人のためにアクセサリーづくりをして若者に関心をもってもらおうと考えた。 友だちのいいところを伝えたり、提案したりしていた。 いきいきと活動していた。自分の思いを伝えられるから担任とのつながりもその姿</p> <p><b>H児</b> 人が言ったことに素直な反応 うなずいたり、ポイントについてメモをとったりしていた。 草ぬきについて、G児から「それは好きなこと？」と聞かれ、「好きじゃないけど、得意」と答えていた。 前向きな姿勢が見られた(言葉の意味を確認したり、話をよく聞いたりしていた。)</p>



